

ミライの農業をつくる

農家の 背伸び塾

受講料 無料
定員なし



最初の第一歩を
進めたい方

農業経営を
次のステップへ進める
研修プログラム

平日の夜にオンラインで開催で、
単発受講も連続受講もOK!
講義は専門家講義と現役農家による事例紹介の2本立て!
この研修を受講することで今抱えている不安や
課題を解決するヒントを見つけ、
新しい一歩を踏み出していきましょう!

こんな
農家さんへ
おすすめ



1

農業経営をはじめたばかりで
自分の経営に課題感を持っている方



2

経営を軌道に乗せて
農業経営の強化を実現したい方



3

将来的に農業経営者を目標として、
さまざまな知識、経験を身につけたい方

日程(全5回)

開催時間 19:00~21:00 120分/回
(各回)

場所 オンライン開催(ZOOM)

第1回 2023年11月7日(火)

第2回 2023年11月22日(水)

第3回 2023年12月6日(水)

第4回 2023年12月20日(水)

第5回 2024年1月17日(水)



講義テーマ

収益力の向上

働きやすい労働環境の整備

多様な主体の活躍につながる農業経営

生産性向上

環境配慮型農業



株式会社マイファーム

ミライの農業をつくる農業者向け研修事務局

☎050-3343-7441

✉ mf_seminar@myfarm.co.jp

(受付時間: 平日9:00~17:00) 担当/浅田・小野

<https://agri-innovation.jp/future-agri-r5/active>

理論と実務を学べる多彩な講師陣



質問をしたい方は
リアルタイム受講を
おすすめします!

第1回
11/7 火

収益力の向上

農業経営における経営戦略とマーケティングの重要性を学びます

折笠 俊輔 氏
公益財団法人 流通経済研究所農業・環境・地域部門 部門長/主席研究員 兼 デジタル・サービス部長



福島県郡山市出身。2010年に(公財)流通経済研究所に入所。現在、農業・環境・地域部門 主席研究員。小売業の購買履歴データ分析、農産物の流通・マーケティング、地域ブランド、買物困難者対策、地域流通といった領域を中心に、理論と現場の両方の視点から研究活動・コンサルティングに従事。

第2回
11/22 水

働きやすい労働環境の整備

安定雇用の鍵は労働安全と労務管理ポイントと実践のヒントを学ぶ

橋本 将詞 氏
橋本将詞社会保険労務士事務所 (株)就農・離農コンサルティング



農業に特化した社労士。労務管理、就業規則作成、労働保険・社会保険関係や採用、配置、人材育成と評価、賃金制度の構築などに加え、現在注目されている、農業の働き方改革にも熱心に取り組む。全国農業新聞の労務管理の執筆を担当、全国の好事例にも精通している。

第3回
12/6 水

多様な主体の活躍につながる農業経営

多様な人材の活躍が経営向上へ農福連携事例から多様性を活かす経営を学びます

吉田 行郷 氏
千葉大学大学院 園芸学研究院



農林水産省・農林水産政策研究所で、長年、農福連携の研究に従事した後、現職に。農福連携の研究を行いながら、実践者に役立つ情報提供にも心掛けています。著書に「農福連携が農業と地域をおもしろくする」がある。

第4回
12/20 水

生産性向上

農業界の課題を理解し、生産性向上の考え方や手段を実践例から学びます

加藤 百合子 氏
(株)エムスクエア・ラボ



1974年千葉県生まれ。東京大学農学部卒。2009年にエムスクエア・ラボを創業。2017年に立ち上げたやさしいバス事業ではACC2019クリエイティブイノベーション部門にて総務大臣賞グランプリ受賞。2021年内閣府女性のチャレンジ賞受賞。

第5回
1/17 水

環境配慮型農業

農業での環境配慮の必要性和経営の持続性向上の方法を探ります

千葉 康伸 氏
NO-RA～農楽～



高知県での2年間の有機農業研修を経て、2010年に神奈川県愛川町にて新規就農。「平成29年度未来につながる持続可能な農業推進コンクール」にて有機農業・環境保全型農業部門個別経営の部「関東農政局長賞」受賞。決して自然とケンカせず、協調する事が農業の醍醐味と語る。

タイムテーブル

18:40 / 受付開始
19:00 / 研修開始・ご挨拶
19:05 / 講師による講義
19:50 / 実践農家による講義
20:20 / 質疑応答・クロストーク
21:00 / 終了

※講義終了後、自由参加の交流会を行います。お気軽にご参加ください。

お申し込み方法

公式サイトよりお申込みください。お申込み後受講に関する情報をお送りします。当研修はアーカイブ受講が可能です。なお、アーカイブ受講では講師や実践農家への質問等ができないため、質問をしたい方はリアルタイム受講をお勧めします。

リアルタイム参加の募集期間
各回 実施日の2日前までにお申し込みください。

<https://agri-innovation.jp/future-agri-r5/active>

お申し込みはWEBサイトへ



アーカイブ受講

お申し込みの方に、動画URLとワークシート等をご送付いたします。お好きなタイミングで受講ください。無料でお使いいただけますが、受講後にアンケートのお願いをさせていただいております。

- アーカイブ受講は随時お申し込みを受け付けております。
- 動画は、2024年3月31日までご視聴いただけます。